人文・社会科学　ご担当者様　　2024/5月 啓文社書房 新刊のご案内

「クライテリオン叢書」第4弾

好評発売中！
※注文即出荷

絶望の果ての戦後論
文学から読み解く日本精神のゆくえ

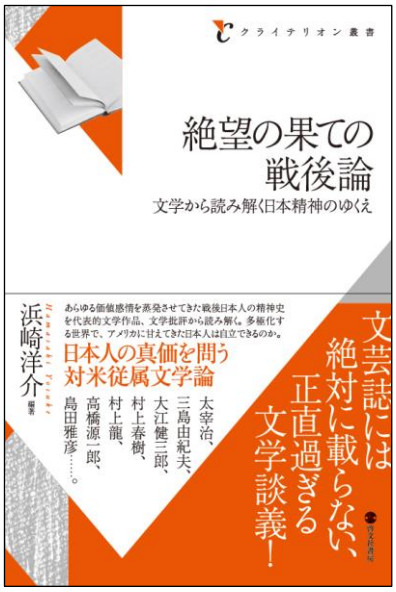
文芸誌には絶対に載らない、ド直球の文学論！

太宰治、三島由紀夫、大江健三郎、村上春樹、村上龍、高橋源一郎、島田雅彦……。
あらゆる価値感情を蒸発させてきた戦後日本人の精神史を代表的文学作品、文学批評から読み解く。多極化する世界で、アメリカに甘えてきた日本人は自立できるのか。

藤井聡、浜崎洋介、富岡幸一郎らが論陣を張る雑誌『表現者クライテリオン』の連載座談会「対米従属文学論」待望の書籍化！
第二部は浜崎洋介による
戦後文学批評の決定版を収録！
絶望の果てに見出される希望とは…

メディア掲載情報

6月1日（土）河北新報
6月3日（月）山陽新聞
6月4日（火）東京新聞
6月14日（金）日本経済新聞



また、6月13日（木）から週2日・5週連続で、本書掲載の座談会部分（抜粋）を
東洋経済オンラインに掲載いたします!!

●さらに、**『表現者クライテリオン』公式YouTubeチャンネル**他、Webメディアでも
PR展開を予定しております。

編著者プロフィール　浜崎洋介
昭和53年埼玉県生まれ。日本大学芸術学部卒業、東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム専攻博士課程修了、博士（学術）。文芸批評家、京都大学大学院特定准教授。
著書に『福田恆存 思想の〈かたち〉 イロニー・演戯・言葉』『反戦後論』『三島由紀夫 なぜ、死んでみせねばならなかったのか』『小林秀雄の「人生」論』。共著に『西部邁最後の思索「日本人とは、そも何者ぞ」』など。編著に福田恆存アンソロジー三部作『保守とは何か』『国家とは何か』『人間とは何か』。近著に『ぼんやりとした不安の近代日本』（ビジネス社）。

【本社・営業部】東京都新宿区新宿5-7-8 ランザン5ビル 5階
【ご注文・お問い合わせ】 TEL：03-6709-8872　**FAX：03-6709-8873**

貴店番線印

ご担当者名　　様
ご注文日
ご注文数　　冊

発行 啓文社書房/発売 啓文社　　浜崎洋介　編著

絶望の果ての戦後論
文学から読み解く日本精神のゆくえ

発売日：**2024年5月31日予定**
税込定価：**2,860円**
ISBN：978-4-89992-089-2　C0095
版型：四六判並製　544頁　※返品可・フリー入帳です